

堺市長がイタリア及びチェコを訪問します

堺市は中世に環濠に囲まれた自治都市として発展し、東洋のベニスと称された歴史があり、これまで「イタリア文化会館-大阪」との共催事業を開催するなど、交流を重ねてきました。世界的な芸術の祭典である「ヴェネチア ビエンナーレ」の視察や現地自治体等との意見交換を通じて、文化施策、水辺空間や歴史的景観を活かした都市運営等に関する知見を得ながら、本市の都市魅力向上及び文化分野等における連携の可能性を探り、今後の国際的な都市間ネットワークの構築につながる機会として、ヴェネツィア市を訪問します。

また、堺市では、アール・ヌーヴォーを代表する芸術家であり、現在のチェコ共和国出身のアルフォンス・ミュシャの作品を約 520 点所蔵しており、堺 アルフォンス・ミュシャ館を中心に芸術文化の発信に取り組んでいます。令和元年に在堺チェコ共和国名誉領事館が開所され、同国と日本の文化の相互理解を促進し、毎年 10 月に開催される「チェコフェスティバル in 関西」を通じて友好関係を深めています。昨年のおおさか万博では、チェコパビリオンにおいて「堺おもてなし茶会」を実施するなど、チェコ共和国との文化交流を発展させてきました。現地自治体等との対話を通じて新たなカウンターパートと関係を構築し、幅広い分野での国際交流を更に推進することを目的に、ブルノ市及びプラハ市を訪問します。

1 日 程 令和8年8月1日（土）～8月8日（土）

2 訪問者 堺市長 永藤 英機 他、随行者 3 名

3 主なスケジュール

日程	訪問先	行事内容
8月2日（日）	イタリア共和国 【ヴェネツィア市】	・「ヴェネチア ビエンナーレ」視察 ・「ヴェネチア ビエンナーレ」公式サテライト展視察
8月3日（月）		・カ・フオスカリ大学学長との意見交換 ・ヴェネツィア市長との意見交換 ・フェニーチェ劇場総支配人との意見交換
8月4日（火）	チェコ共和国 【ブルノ市】	・ブルノ市内視察 ・ブルノ国立劇場国際関係部長との意見交換
8月5日（水）		・マサリク大学副学長等との意見交換 ・ブルノ市長との意見交換 ・ブルノ工科大学学長との意見交換
8月6日（木）	チェコ共和国 【プラハ市】	・プラハ市内視察 ・ミュシャ美術館訪問 ・チェコ・日本友好協会との意見交換 ・裏千家チェコ支部との意見交換 ・チェコ共和国外務省アジア太平洋地域関係局次長との意見交換

(参考)

＜イタリア共和国・ヴェネツィア市＞

- ヴェネツィア市はイタリア北東部ヴェネト州に位置する人口約 25 万人の都市で、大小の島々と運河で構成される水上都市です。
- 歴史地区と潟（ラグーナ）はユネスコ世界遺産に登録されており、水辺空間を活かした都市形成や歴史的景観の保全が行われています。
- 世界遺産に登録された歴史的市街地を有し、サン・マルコ広場やリアルト橋など数多くの文化遺産が残っています。長い歴史の中で培われた独自の景観や文化は、世界中の観光客を魅了しています。
- 令和 8 年 5 月 9 日から 11 月 22 日まで、「第 61 回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展」が開催されています。現在は、「国際美術展」と「国際建築展」が隔年で交互に開催されています。

＜チェコ共和国・ブルノ市＞

- ブルノ市は南モラヴィア地方に位置し、プラハに次ぐ国内人口第 2 位の都市です。
- ミュシャが少年時代に聖歌隊員を務めたゆかりの地であり、昨年フェニーチェ堺に招聘したブルノ国立劇場をはじめ、ブルノ・フィルハーモニー管弦楽団などの文化芸術の拠点を有します。
- マサリク大学やブルノ工科大学など 9 つの高等教育機関を有する学術都市です。
- 機械工業や精密機器産業等の製造業が活発で、伝統的な製造技術と IT など数多くの産業が集積する工業都市です。

＜チェコ共和国・プラハ市＞

- プラハ市はチェコ共和国の首都で、政治・経済・文化の中心都市。人口は約 140 万人で、同国最大の都市です。
- 歴史地区はユネスコ世界遺産に登録されており、プラハ城、カレル橋、旧市街広場など中世から近代にかけての歴史的景観が残る世界有数の観光都市です。
- アール・ヌーヴォーの巨匠アルフォンス・ミュシャゆかりの地であり、聖ヴィート大聖堂や市民会館にはミュシャが手掛けた作品が残っています。
- 金融、情報通信、研究開発、観光産業等が集積する中東欧有数の経済都市であり、多くの日系企業も進出しており、幅広い分野で日本との経済交流が行われています。

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：文化観光局 文化国際部 国際課 電 話：072-222-7343 ファックス：072-228-7900
----------------------------	---